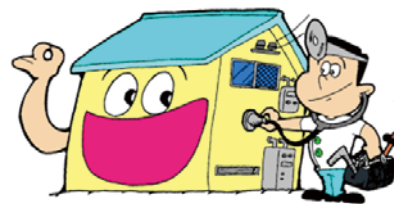


Information

木造住宅の耐震診断・耐震改修 —南海トラフ巨大地震等の大規模地震に備えて—

町では、地震に対する住宅の安全性の向上を図るため、木造住宅の耐震診断・耐震改修について、次のとおり支援を行います。

新制度の導入により、わずかな費用で耐震診断が実施可能に！
さらに、改修工事費は90万円までなら実質無料！



耐震診断【申込期間：～1月31日(火)】

■対象となる住宅

昭和56年5月31日以前に着工された、2階建て以下の一戸建て木造住宅で、延べ面積が500平方メートル以下のもの

【耐震診断技術者派遣制度】 **New**

■概要

先着3戸

対象となる住宅の耐震診断を希望する住宅の所有者に、愛媛県木造住宅耐震事務所登録要綱に定める耐震診断技術者を派遣するものです。

■費用

診断結果に対する評価料
3,000円または9,720円

【補助制度】

■対象となる耐震診断

先着2戸

愛媛県木造住宅耐震診断事務所の登録を受けた建築士事務所が実施する耐震診断

■補助金の額

- 耐震診断に要する費用3分の2以内
限度額2万円

■昨年度の実績

診断費用：4～8万円程度で平均約5万円

耐震改修【申込期間：～1月31日(火)】

■対象となる住宅

先着2戸

町が実施する補助事業または耐震診断技術者派遣事業による耐震診断の結果、「倒壊する可能性がある」「倒壊する可能性が高い」と判定された住宅で、改修後「倒壊しない」「一応倒壊しない」と評価されたもの

■補助金の額

- 改修設計に要する費用の3分の2以内
限度額20万円
- 改修工事に要する費用
限度額90万円
- 工事監理に要する費用の3分の2以内
限度額4万円

■代理受領制度 **New**

本制度は、耐震改修にかかった費用から補助金額を差し引いた額を業者に支払い、補助金は、町から業者に直接支払うといったものです。

これまでのように、申請者が耐震改修にかかった費用をいったん業者に全額支払う必要がなくなり、申請者の負担が軽減されることとなります。

■昨年度の実績(県内)

設計費用：25～45万円程度で平均約29万円
工事費用：62～324万円程度で平均約147万円
監理費用：6～10万円程度で平均約7万円

合 計

改修費用(設計+工事+監理)

97～367万円程度で平均約183万円

問 役場 建設課 都市計画・管理係 内線2412

Topics

地域の安全を守り続けて

本町消防団で副団長を務める清家美紀雄さんが、消防団員としての功績を認められ、消防庁長官表彰「永年勤続功労章」および、日本消防協会長表彰「功績章」を受章しました。これらの表彰は、多年にわたって消防の発展に務め、また、その成績が優秀であり、他の消防団員の模範と認められる人に送られるもので、4月10日に行われた鬼北町消防団入団式で表彰されました。

また、第3分団分団長の宇都宮剛さんと、第4分団分団長の駄場友好さんが、日本消防協会長表彰「精績章」を受章しました。



◀受章した清家美紀雄副団長